

## 長寿の未来フォーラム

# 人生100年時代への処方箋

～最高齢化率の村に学ぶ“健やかな暮らしと生きがい”～

平均寿命が男女とも80歳以上となり、人生100年時代を迎えようという日本。  
老後や余生と呼ばれた生き方からの転換が求められるようになってきました。  
また長寿による介護負担や高齢者の孤立といった社会課題も深刻化しています。  
超高齢社会を自分らしく生き続けるにはどうすればいいのか——  
私たちが解決の糸口を見つけ、未来へとつないでいかなければならない問いとされています。  
来るべき人生100年時代をとことん考える長寿の未来フォーラム。  
みなさんのご参加を心よりお待ちしております！



## 2021年 9月12日(日)

開演(配信):午後1時 終演:午後3時45分(予定) ※途中休憩あり

※インターネットによるライブ配信です

長寿の未来フォーラム

# 人生100年時代への処方箋

2021年9月12日(日)

開演(配信):午後1時 終演:午後3時45分(予定) ※途中休憩あり

～最高齢化率の村に学ぶ“健やかな暮らしと生きがい”～



パネリスト

おおさわ まこと

**大澤 誠**

医療法人あづま会 大井戸診療所 理事長・院長

1980年 信州大学医学部卒業。1987年 群馬県佐波郡東村(現在伊勢崎市)で大井戸診療所を開業し、主に認知症のひとの在宅医療と、地域の医療と介護の連携に取り組んでいる。NPO法人在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク副会長、公益財団法人日本老年精神医学会、公益財団法人日本老年精神医学会評議員、一般社団法人群馬県介護支援専門員協会会長、群馬県在宅療養支援診療所連絡会会長、一般社団法人伊勢崎佐波医師会会長。



パネリスト

はせがわ さいじょう

**長谷川 最定**

南牧村 村長

群馬県甘楽郡南牧村生まれ。大正大学卒業後、南牧村役場の職員勤務を経て、2014年5月南牧村長に就任。現在二期目(任期2022年4月30日まで)。長きにわたる南牧村役場職員の経験を生かし、スピード感のある施策により高齢化率日本一(2015年国勢調査)の自治体を活性化すべく村政にあたっている。



パネリスト

あきやま ひろこ

**秋山 弘子**

東京大学未来ビジョン研究センター 客員教授  
東京大学高齢社会総合研究機構 客員教授  
東京大学 名誉教授

イリノイ大学Ph.D.、米国の国立老化研究機構フェロー、ミシガン大学社会科学総合研究所研究教授、東京大学大学院教授(社会心理学)、東京大学高齢社会総合研究機構特任教授、日本学術会議副会長などを歴任後に2020年から現職。高齢者の健康や経済、人間関係の加齢に伴う変化を30年にわたり全国高齢者調査で追跡研究。近年は長寿社会のまちづくりや産官学民協働のリビングラボに取り組む。人生100年時代にふさわしい生き方と社会のあり方を追求。

ほか



コーディネーター

みやけ たみお

**三宅 民夫**

アナウンサー  
立命館大学産業社会学部 客員教授

1952年名古屋生まれ。75年NHK入局。岩手、京都勤務を経て、85年東京アナウンス室へ。『おはよう日本』『紅白歌合戦』など、さまざまな番組を進行。その後、日本のこれからを考える多人数討論を長年にわたり司会すると共に、『NHKスペシャル』キャスターとして、「戦後70年」や「深海」など大型シリーズも担ってきた。2017年NHKを卒業し、フリーに。現在は、NHKラジオ『三宅民夫のマイあさ!』(月～金R1午前6:40～8:30)、総合テレビ『鶴瓶の家族に乾杯』の語りなどを務めている。著書に「言葉のチカラ」(NHK出版電子版)。

## テーマ

高齢化した村から見えてきた“多世代支え合い型社会”とは

■プログラム 開演(配信):午後1時 終演:午後3時45分(予定)

第1部 高齢化率60.5%・南牧村が迎えた超高齢社会

休憩

第2部 長寿に寄り添う医療/技術で支える自立  
南牧村の未来～高齢化の先に見えてきたもの～

■長寿の未来フォーラム「人生100年時代への処方箋」今後の予定

2022年3月6日(日) 広島県広島市より配信予定

■問い合わせ

NHK厚生文化事業団「長寿の未来フォーラム」係  
電話 03-5728-6633 (平日 午前10時～午後5時)

